

事業所における自己評価結果（公表）

放課後等デイサービス

公表:令和 5年 1月 31日

事業所名 たまキッズルーム高幡不動

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9			・都の定めた基準をクリアして、かつ十分なスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	9			・社員、パートを適宜十分な人数配置しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	1		・バリアフリー化された施設となっています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9			・毎年アンケートを実施してご意見を伺い業務改善につなげています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9			・アンケートによる評価結果を事業所のホームページにて公表しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	1	2		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	1		・必要に応じて適宜実施しています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			・子供と保護者のニーズを分析して支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	3		・適切なツールを利用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	1		・スタッフ間で十分にお子様の状況、特質を話し合い立案しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1		・熟練したスタッフが適宜、お子様の状況にあわせて活動を計画しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	2		・休日及び長期休暇に応じた活動内容になるように平日とは一味違う工夫を凝らして療育、活動を行っています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	1		・お子様の状況にあわせて適宜、作成しています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	8	1		・お子様の特性、現在の状況にあわせた支援を行うように情報を共有し打ち合わせをおこなっています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	1		・お子様の特性、現在の状況にあわせた支援を行うように情報を共有し打ち合わせをおこなっています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	1		・記録を残し、支援の改善に役立てています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			・保護者からヒアリングを行いスタッフ間でも話し合い支援計画を作成しています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7	2			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	9			・学校との情報共有を行いお子様への対応を適切に行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	3	2		・受け入れていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	1		・適宜関連施設から情報を頂き支援の向上に役立てています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	4	1		・現在までのところ該当者がいないために実施していません。
関係機関や保護者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	1			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	4			・コロナの為行っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	5	2	2		

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	9			・連絡帳や送迎時等に情報 を共有しています。	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等 の 支援を行っている	6	3		・支援計画のヒアリング時(面 談にて)や日頃から支援や助 言を行っています。	
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	9			・契約時に重要事項説明書 を確認していただきながら説 明を行っています。	
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9			・支援計画のヒアリング時(面 談にて)や日頃から支援や助 言を行っています。	
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	4	4	1		・コロナ禍の為にやっていませ ん。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応している	9			・日頃から相談などに対して 親身になって対応しています 。	
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信している	9			・毎月、保護者様へ手作り の便りを発行して行事等を伝 えています。ブログを更新し て療育内容等を案内してい ます。	
	㉗	個人情報に十分注意している	8	1		・十分な注意をはらい取り扱 っています。	
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	9			・十分な配慮をして支援をし ています。	
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている	4	4	1		・コロナ禍の為にしていません 。
非常時	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知している	9			・各マニュアルを策定し、スタ ッフ間に共有しています。	・各マニュアルを作成しスタッ フには適宜閲覧をさせてい ます。今後保護者様にもそ の内容の確認、周知を行いま す。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	9			・定期的に避難訓練を実施し ています。	
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	9			・研修をスタッフに実施して適 切な対応をしている。	

同等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	1		該当児童がいません。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	3		・今のところ、該当児童が居ません。該当児童が利用される場合は適切な対応をします。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	1	・事例集を作成し共有しています。事業所内で事例が発生した場合は適宜報告書にて記録を残しています。	

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公表）

児童発達支援

公表：令和 5 年 1 月 31日

事業所名 たまキッズルーム高幡不動

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		・都の定めた基準をクリアして、かつ十分なスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	9		・社員、パートを適宜十分な人数配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	1	・バリアフリー化され施設となっています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9		・日々、清潔に保っています。 ・活動内容にあわせて空間設定をしています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		・毎年アンケートを実施してご意見を伺い業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9		・アンケートによる評価結果を事業所のホームページにて公表しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	3		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	1	・必要に応じて適宜実施しています。	
適切な	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9		・子供と保護者のニーズを分析して支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	1	・適切なツールを利用しています。	

支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	2	・保護者様からのヒアリング及び日頃からお子様と接している職員と十分に情報を共有して、具体的な支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	1		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	1	・お子様の状況や特性を話し合い計画しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1	・熟練したスタッフが適宜、お子様の状況にあわせて活動を計画しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	2	・お子様の状況にあわせて適宜、作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	2	・お子様の特性、現在の状況にあわせた支援を行うように情報を共有し打ち合わせをおこなっています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	1	・その日のお子様の状況を共有し、支援に役立てています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	1	・記録を残し、支援の改善に役立てています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9		・保護者からヒアリングを行いスタッフ間でも話し合い支援計画を作成しています。	
関係機関や保護者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9		・適宜連携を図り支援を行っています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5	4		・対象のお子様が居ません。

者との連携関係機関や保護者との連携	②4	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	5		・対象のお子様が居ません。
	②5	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	3	・適宜関連施設から情報を頂き支援の向上に役立てています。	
	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	2	・適宜関連施設から情報を頂き支援の向上に役立てています。	
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	2		
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	5	・現在はコロナ禍で行っていませんが今後、状況を見ながら検討していきます。	
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	5	・現在はコロナ禍で行っていませんが今後、状況を見ながら検討していきます。	
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		・連絡帳や送迎時等に情報を共有しています。	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	2	・支援計画のヒアリング時(面談にて)や日頃から支援や助言を行っています。	
保護者へ	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9		・契約時に重要事項説明書を確認していただきながら説明を行っています。	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9		・保護者に必ず内容を確認してもらい、支援計画を作成しています。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		・支援計画のヒアリング時(面談にて)や日頃から支援や助言を行っています。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	4		・コロナ禍の為していない。

の 説 明 責 任 等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1	・日頃から相談などに対して親身になって対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	1	・毎月、保護者様へ手作りのお便りを発行して行事等を伝え、ブログを更新して療育内容等を案内しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	8	1	・十分な注意をはらい取り扱っています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		・十分な配慮をして支援をしています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	4		・コロナ禍の為していない。
非 常 時 等 の 対 応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9		・各マニュアルを策定し、スタッフ間に共有しています。	・各マニュアルを策定しスタッフに共有しています。今後保護者様にもその内容の確認及び周知を行います。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		・定期的に避難訓練を実施しています。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	1	・お子様の情報をスタッフ間で共有して対応しています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	3		・今のところ、該当児童が居ません。該当児童が利用される場合は適切な対応をします。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	1	・事例集を作成し共有し、事業所内で事例が発生した場合は適宜報告書にて記録を残しています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9		・研修を行い適切な対応をしています。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	1		・該当者が居ません。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。